

仕様

サイズ	0.35タイプ	0.5タイプ
実容量	0.35L	0.5L
保温効力	1時間 83度以上 6時間 61度以上	85度以上 71度以上
保冷効力 (6時間)	9度以下	8度以下
外形寸法 *1	幅6.9×奥行8.0×高さ17.7cm	幅6.9×奥行8.0×高さ22.6cm
質量 *1	0.22kg	0.26kg

*1 おおよその数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから1時間及び6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

消耗品・別売品のお買い求めについて

せん・飲み口・パッキンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。)

1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様ご相談窓口 (下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入専用ホームページ

<http://www.tiger.jp/shop.html>

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.10 をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のごことお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名②品番③製品の状況(できるだけ詳しく)④購入日

ご購入いただける消耗品・別売品



*1 飲み口・ふたパッキン・せんパッキン・せん上パッキンつきです。

*2 製品の色柄により異なります。

また、製品に関するご質問などお気軽にお問い合わせください。

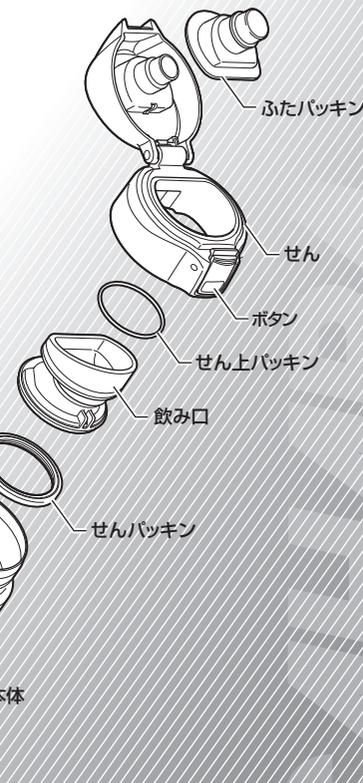
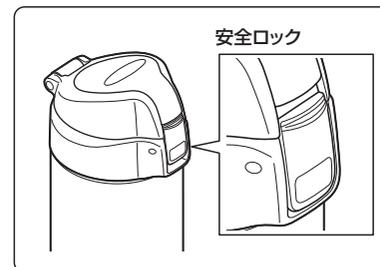
※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

ステンレスミニボトル

サハラマグ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

 使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

 ナビダイヤル
 (全国共通番号)

0570-011101

市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSとIP電話等(ナビダイヤルを利用できない電話)の方はこちらへ

TEL (06) 6906-2121

- 受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日 (祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

 ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>


© 2003 TIGER CORPORATION

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

けがややけどの原因となる、特にお守りいただきたい内容です。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。

やけどやけがなどのおそれ。



熱いものを入れた場合は、注意してゆっくり飲む。

やけどのおそれ。(断熱効果により、熱いものを入れても外側は熱くなりません。)

ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧が上がり、せんやふたがあかなかつたり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

せんは確実にしまっていることを確認する。

内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。

腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、せんがあかなかつたり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

肩部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。

やけど・変形・変色の原因。

電子レンジで加熱しない。

火花が飛んで、けが・故障の原因。

傾けた状態や顔などを近づけた状態であけない。

熱湯を入れた場合、本体の内圧が上がり、湯が急激に出たり、飛散してやけどなどのおそれ。

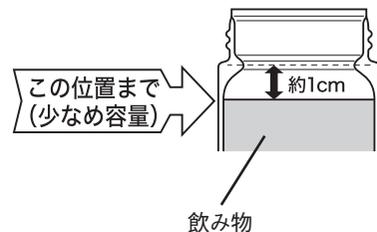
自動車走行中は使わない。

やけど・車内や衣服を汚す原因。

(また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。)

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎると、もれたり、あふれたり、やけどのおそれ。



飲み口をはずしたままで使わない。

内容物がもれてやけどの原因。

缶ホルダーで使うとき

●市販の缶ホルダーで使うときは、あらかじめ強度を確認してから使う。

強度が充分でない場合、ホルダーがはずれたり破損して、やけど・車内や衣服を汚す原因。

●市販の缶ホルダーは、据え置き型を使う。

ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型で使うと、ホルダーがはずれて、やけど・車内や衣服を汚す原因。

飲み物の保温・保冷以外に使わない。

倒したり、落としたり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。

破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれ・内容物がもれるおそれ。

分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

冷凍庫に入れない。
内容物がもれたり、破損のおそれ。

お茶の葉・果肉などは入れない。
目づまりし、もれるおそれ。

スポーツ飲料を入れた場合は、
使用後、すぐにお手入れをする。
外出時など充分なお手入れができない
ときでも、すぐに本体内側をよく
水ですすぐ。カビの発生やサビや穴
があくなど故障の原因。

みそ汁、スープなど塩分を含ん
だものは入れない。
腐敗・変質・サビのおそれ。

かばんや袋に入れたまま放置し
ない。
周囲の環境（湿度・塩分）などによ
り、サビ・においの原因。

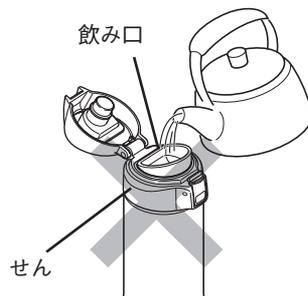
本体外側が濡れている状態で、
かばんなどに入れない。
サビ・におい・汚れの原因。

塩素系漂白剤は使わない。
サビたり、穴があく原因。

本体外側の底に貼ってある保護
シートは、絶対にはがさない。
はがすと、保温（保冷）効果が低下
するおそれ。

本体の柄やシールを、つめやか
たいもので引っかいたり、こすつ
たりしない。
はがれる原因。

せんをセットした状態で飲み物
を入れない。
こぼれたり、転倒する原因。



飲み口に残った飲み物はふきと
る。
せんをしめたときにこぼれるおそれ。

使いかた

First!

はじめて使うとき

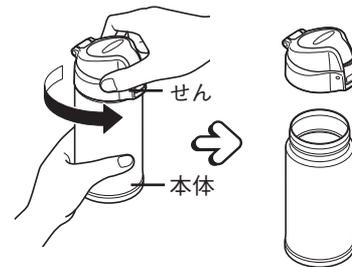
●お手入れする

材料特有のにおいがする場合があります。
この場合は以下の手順でお手入れしてください。

- ①パッキンがついていることを確認する。→P.8・9
- ②本体に熱湯を入れ、せんを確実にしめる。→P.4・5
- ③本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回く
りかえす。（強い振動は加えない。熱湯が吹き出
しやけどのおそれ。）
- ④お湯をすて、各部のお手入れをする。→P.7



1 せんをはずす。



- せんにつたパッキンがついていることを確認する。
- 飲み口・せん上パッキン・せんパッキンがついていることを確認する。

2

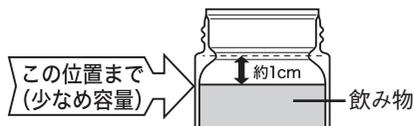
保温（保冷）効果を高めたいときは、少量の熱湯（冷水）を入れ、1～2分予熱（予冷）する。

予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

3

熱い（冷たい）飲み物を入れる。

- 飲み物は、入れすぎないように図の位置までにする。



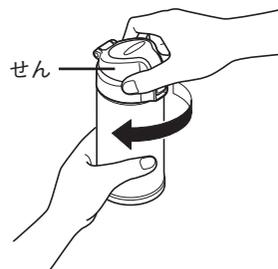
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。



4

本体を立てた状態にしてせんをしめる。

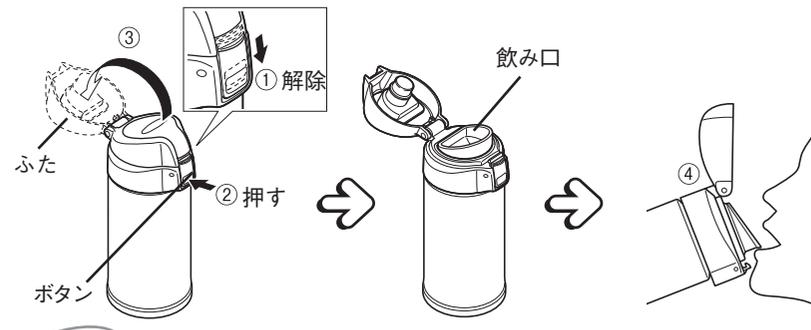
- せんがまわらなくなる位置まで、確実にしめる。



5

5

安全ロックを解除してボタンを押し、ふたをあけて飲む。



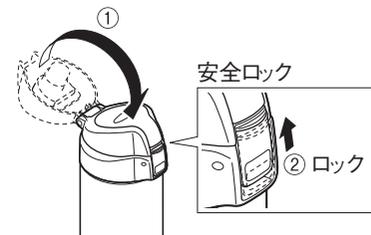
ご注意

本体を傾けた状態でボタンを押さない。熱い飲み物が勢いよく出るおそれ。

6

飲み終わったら、本体を立てた状態にしてふたをしめ、安全ロックをロックにする。

ふたを確実にしめる。



ご注意

- 持ち運ぶときは強い衝撃を与えない。安全ロックをロックしていても強い衝撃でふたが開くおそれ。
- かばんなどに入れるときは、本体を立てて入れる。横にすると、もれるおそれ。



6

お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。



- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。（流し洗いはできませんが、つけ置き洗いはしないでください。）
- ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ② 十分に乾燥させる。

ご注意

- 本体を丸洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。熱湯を使わない。
- 飲み口・パッキン類は必ず取付ける。→P.8・9
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

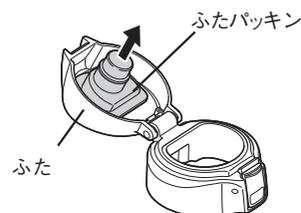
パッキンのはずしかた・つけかた

ご注意

パッキンの取付位置、方向をまちがえないようにする。
内容物がもれるおそれ。

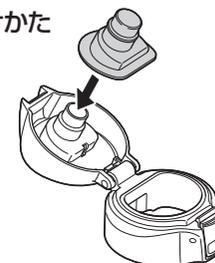
ふたパッキンのはずしかた・つけかた

■はずしかた



ふたパッキンをつまんでまわしながらゆっくりはずす。

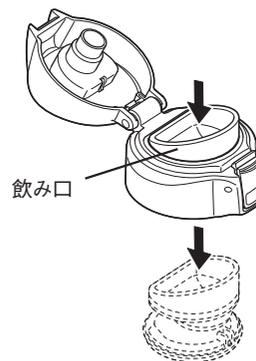
■つけかた



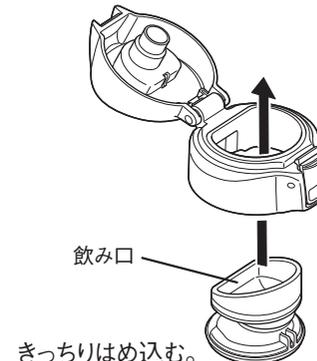
ふたパッキンの取付方向をまちがえないように奥まできっちりはめ込む。

飲み口のはずしかた・つけかた

■はずしかた

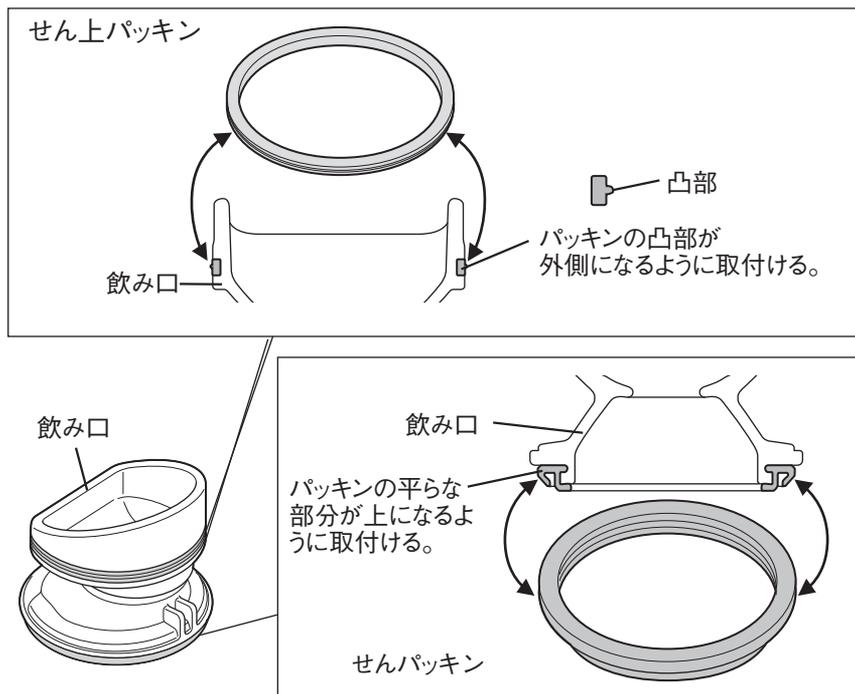


■つけかた



きっちりはめ込む。

せんパッキンのはずしかた・つけかた



はずすときは、パッキンのふちをつまみながらゆっくりはずす。
 つけるときは、パッキンの取付方向をまちがえないようにきっちりはめ込む。

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が本体内側に付着したときは・・・

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」は、水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）です。汚れが目立ってきたら、以下の手順でお手入れしてください。

- ①クエン酸（約10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③十分に乾燥させる。

※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
飲み物もれる。	各パッキンがついていますか。	確実にセットする。→P.8・9
	せん・飲み口・パッキンが確実にセットされていますか。	確実にセットする。→P.5・8・9
	せん・飲み口・パッキンが損傷していませんか。	損傷しているときは、お買い求めの上交換してください。→裏表紙
	飲み口に飲み物が残っていませんか。	飲み物を確実にふきとる。→P.3
	飲み物を入れすぎではありませんか。	入れすぎないようにする。→P.2・5
	食器洗浄機や食器乾燥機などを使ったり、煮沸したり、熱湯を使っていませんか。	→P.7
保温（保冷）が効いていない。	落としたり、強い衝撃を与えていませんか。	→P.2
	飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、十分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
	寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
本体内側、パッキンやせんから異臭がする。	はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。	「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。→P.4
	汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにいませんか。	お手入れをする。→P.7
	水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。	
本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。	保温（保冷）効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。	